

## 審議会用資料の作成要領

( ○ : 添付 × : 添付不要 △ : 外国で実施された試験の場合に添付 [国内で実施された試験では不要] )

番号	資 料 種 類	スクリーニング 毒性試験を実施 した物質	高分子フロースキームに基づき 試験を実施した 物質	分解度試験結果 が良分解性であ った物質
		A	A	A
1	新規化学物質カードの写し (コピー)	○	○	○
2	分解度試験報告書要約	○	×	○
3	分解度試験報告書 (外国で実施された試験の場合には翻訳は不要)	○	×	○
4	濃縮度試験報告書要約、分配係数試験報告書要約又は類似物質との比較表	○	×	×
5	濃縮度試験報告書又は分配係数試験報告書 (類推の場合は不要) (外国で実施された試験の場合には翻訳は不要)	○	×	×
6	復帰突然変異試験 届出様式	○	×	×
7	復帰突然変異試験 試験報告書 (翻訳は不要)	△	×	×
8	染色体異常試験 届出様式	○	×	×
9	染色体異常試験 試験報告書 (翻訳は不要)	△	×	×
10	28日間反復投与毒性試験 届出様式	○	×	×
11	28日間反復投与毒性試験 試験報告書 (群別平均表及び個別別表含む)	○	×	×
12	28日間反復投与毒性試験 試験報告書 (本文の翻訳)	△	×	×
13	28日間反復投与毒性試験 NOEL推定根拠	×	×	×
14	28日間反復投与毒性試験 群別平均表 (有意差項目)	×	×	×
15	高分子フロースキーム試験結果要約	×	○	×
16	高分子フロースキームに基づく試験報告書	×	○	×
17	生態毒性試験報告書	○	○	×

- 注) 1. 用紙の大きさは、日本工業規格A4に揃えて下さい。  
 2. 資料の各種類毎にページを付して下さい (資料全体にわたる通しページの必要はありません)。  
 3. 資料の各種類の始めに見出しを付して下さい (別紙1参照)。  
 4. 表紙は白色又は明るい色の用紙を使用し、中央に届出物質名を記載して下さい。また、右上には「処理番号○○○」(指定する7ケタの数字)のように記載して下さい。  
 5. 各資料を上記の番号順に揃え、資料全体の左端を紐で綴じて下さい (別紙1参照)。  
 6. 新規化学物質カードの1枚目右端の備考欄の下方に、処理番号を記載して下さい。  
 7. 番号12については、翻訳者及び最終的に内容を吟味した専門技術者の氏名、身分、資格も記載して下さい。  
 8. 番号17については、試験成績がある場合に添付して下さい。